

～第202回臨時議員総会にて新役員決定～

新会頭に古澤武雄氏を選任

副会頭に、田口氏、小原氏の2氏を新たに選任

11月1日(月)、新役員を決める第202回臨時議員総会を本所大ホールで開催し、正副会頭をはじめ、常議員46名、監事3名がそれぞれ選任され、本所の新体制がスタートしました。

『会員の期待に応える 組織を目指して』

このたび、歴史ある岡崎商工会議所の第24代会頭に選任されました。大変光栄でありますとともに、改めてその責務の重大さに身が引き締まる思いでございます。岡崎の産業と会員の皆様の発展にとって必要な組織となることを最大価値に、覚悟新たに職責を果たしてまいります。

この厳しい経済情勢のなか、まずは「現場の声を第一に、中小企業に対するサポートを徹底強化」してまいります。そのためには“相談しやすい会議所、信頼される会議所”でなければなりません。荒波でも揺るぐことのない断固たる決意とこの劇的な変化に対応できる柔軟な考え方をあわせもち、期待される存在であり続けられるよう努めてまいります。

第2に「新たな価値を創り出す挑戦」です。この厳しい時期を乗り越えるには、視点を変え、新しい領域に飛び込んでいくことが大変重要です。皆様がもつ優秀な技能・技術・製品・サービスを市内外にアピールしていただく機会を増やすとともに、新たな分野に挑戦しさらなる成長を図ろうとされる企業を積極的にサポートしてまいります。

第3は「行政・関係機関とのさらなる連携と政策力の強化」です。会員ニーズに応えながら岡崎市が活力と魅力ある都市として一層発展するためには、その発展基盤を支える地域の中小企業の皆様方がいきいきと経済活動を展開できる基盤整備を進める必要があります。時流にあった施策の導入や法改正、インフラ整備への提言要望活動も積極的に行うとともに、特に岡崎市と岡崎産業界が一体的に活動する機会を増やすことで、より効果・成果に繋がる仕組みづくりに取り組んでまいります。

また、任期中の平成24年11月には岡崎商工会議所創立120周年を迎えます。これまで諸先輩が築き上げてこられた礎と“不易流行”の考えのもと、次代への橋渡しとしての事業活動に取り組んでまいります。

皆様に選任いただきました以上、執行部、役員議員の方々のお力もお借りしながら、知恵を絞り、全力を挙げて、皆様のご期待に応えてまいります。

商工会議所の諸事業活動に対し、積極的なご参画、ご協力をよろしくお願いいたします。



会 頭 古 澤 武 雄
(東海光学㈱代表取締役会長)

副会頭



大 林 市 郎
岡崎信用金庫
理事長
(再任)



田 口 竜 也
㈱三龍社
取締役社長
(新任)



服 部 良 男
服部工業㈱
代表取締役
(再任)



小 原 睦
小原建設㈱
取締役社長
(新任) (敬称略)

専務理事



齋 藤 眞 澄
岡崎商工会議所
(再任)